年頭所感

津山市長　谷口圭三

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい希望に満ちた新春をお迎えのことと、心よりお慶びを申し上げます。

昨年は、未だ収束の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症の感染拡大に加え、不安定な世界情勢によるエネルギーや食料品価格などの物価高騰が、住民の暮らしや事業者の経営に大きな影響を与える年となりました。

本年は、住民が豊かさを実感しながら、地域に愛着を持って住み続けられるまちづくりに向け、課題に直面した場合であっても柔軟に対応し乗り越えていく地域のレジリエンスを高めるとともに、「デジタル」「グリーン」「ヒューマン」に視点を置いた地域課題の解決と本市の魅力向上を図ってまいります。そうした中で、少し先の未来の便利で快適な技術や仕組みをいち早く生活に実装する「スマートシティ」の実現や、まち全体を屋根のない博物館に見立て、市内に点在する歴史、文化資産などの魅力を一体的に発信する「博物館都市構想」の策定に向けた取り組みを加速します。

ポストコロナの時代を見据え、これまでの取り組みを継続･発展させ、「誰もが輝く拠点都市津山を“築く”」べく、「精神一到」の覚悟で取り組んでまいりますので、一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

新しい年が、皆様にとりまして、更なる飛躍の年になりますよう、心からお祈り申し上げまして新年のご挨拶（あいさつ）といたします。

津山市議会議長　津本辰己

明けましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと、謹んでお慶び申し上げます。

皆様には、日頃より、津山市議会の運営・活動に対しまして、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

長引く新型コロナウイルス感染症の影響により、皆様の日常生活や地域経済・活動に甚大な影響が続いていますが、津山市では、さまざまな対策を講じながら、新しい生活様式の中で、将来に夢と希望を持って暮らしが送れるよう取り組んでおります。

市議会では、皆様と対面で交流を深める機会を持つことが難しい中、新たな取り組みとして出前懇談会を企画し、開催しております。本年も、より多くの市民の皆様の多様な意見に耳を傾け、暮らしに対するお考えに真摯（しんし）に向き合い、誇りを持っていただけるまちづくりを目指して、市当局とともに努力してまいりますので、本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい年が市民の皆様にとって、実り多き年となりますことを心より祈念いたしまして、年頭のご挨拶（あいさつ）とさせていただきます。

2023 新春座談会

便利で快適なまちを目指して

～デジタル技術で描く津山市の近未来～

新型コロナウイルスの影響などで急速に進んでいるデジタル化。

市では、新しい技術やデータを活用し、住民の皆さんが幸せに暮らす持続可能なまちづくりに取り組んでいます。

市の政策に助言を行っている３人と市長が、デジタル技術を活用しながら進める未来のまちづくりについて語り合いました。

問秘書広報室（広報）☎ 32-2029

松田恵示さん　東京学芸大学理事・副学長
小林充佳さん　西日本電信電話株式会社相談役、みらい戦略ディレクター
間瀬正康さん　津山市デジタル社会推進アドバイザー、みらい戦略ディレクター